生き生き老後を

ボケ老人対策スタート

人間はだれでも年をとり、老人になります。老化の問題は、避けて通れません。人口の高齢化が急速に進み、現在、市内には六十五歳以上の老人が四万一千人ほどいます。老後を健やかに、生き生きと過ごすにはどうしたらよいのでしょう。

年をとると、耳が遠くなったり、目がかすんだり、記憶力が悪くなって物事を思い出せないとか、最近のことは忘れてしまうけれども、遠い過去のことはよく思い出すとかが起こってきます。

これらは生理的現象で病気とはいえませんが、こうした身体的側面と同様なことが、精神的側面についてもいえます。

心の病は老化によって立ち直りが遅くなり、いつまでもクヨクヨ考えてしまい、一時的に「うつ状態」になったりすることもあります。

そのために、市では、老人憩いの家などで「生きがい教室」を実施し、仲間づくりや生きがいの充実を図っています。健康で生き生きと暮している人でも「ボケ」ることがあります。本年度から精神衛生面からもボケ老人対策に取り組みます。

卓球の練習に汗を流すお年寄り(有明センターで)

"老人精神衛生"相談オープン

東・西保健所では、老人性神経症、うつ病、ボケなどで困っている人や家族を対象に六月から毎月各一回、無料の相談窓口をオープンします。

相談日　六月五日～毎月第一火曜日午後一時～

申し込み・問い合わせ　総務課指導普及係(☎66－五一七一)

水は大切な資源

6/1～6/7『水道週間』

六月一日から七日までは、「水道週間」です。私たちの生活と健康を守る水道は、ふだんなにげなく使われていることが多いようです。この機会に、水は大切な資源ということを、あらためて見つめ直し、これまで以上に上手に使いたいものです。

新潟市の水道は、一〇〇%の普及態勢です。この飲み水は青山・鳥屋野・阿賀野川・長戸呂の四つの浄水場と南浜を使う機会が多くなります。

配水場でまかなっており、一日の最大供給能力は三十三万㌧あります。

水の使用料は、夏場が特に多くなり、昨年八月十日には、一日最大二十四万六千㌧を記録しています。この数字だけを見ると、今のところ心配なく、必要な時は必要なだけ使えますが、無駄な水の使用は控えたいものです。

特に、これからの夏場は水が限りある資源であることを考え、大切に使うようにしましょう。

〔期間中の行事〕

▣小学生向けパンフ配布
市内の小学校四年生全員に社会科副読本として「にいがたの水道」を配布します。

▣青山浄水場を一般開放
日時　六月三日午前九時～午後四時
交通の便
▼バス…一一六号線の「上山」か「小針十字路」で下車(徒歩十分)、旧国道では「水道遊園前」で下車(徒歩一分)
▼国鉄…越後線「小針駅」で下車(徒歩七分)

▣日本海タワー無料開放
日時　六月三日午前九時～午後五時
交通の便
▼バス…浜浦町線「日本海タワー前」下車

ビル・マンションの水槽管理を十分に

三階建て以上のビル・マンションの場合、水道の水圧では三階以上に給水できません。

そのために、いったん建物の受水槽に水道水を入れ、ポンプで屋上の高置水槽へ送り込み、そこから各階へ給水されています。

受水槽など給水設備の構造の不備や管理が十分行われないと、大切な飲料水が汚染されることにもなります。

ビル・マンションなどの給水設備と飲料水の衛生管理は建物の所有者の責任でおこなうことになっています。

〈管理基準〉
①受水・高置水槽の内部清掃を年一回定期に行う
②水槽など設備の点検を行い汚染防止措置をする
③水質検査を年一回定期に、水の色、味、臭い――などが異常のときはその都度行う。
④飲料水に異常が発生し、健康に悪いと知ったときは、給水を停止する。そして居住者やテナントなど関係者に知らせ、保健所へ連絡する

もし、踏切内で自動車が立ち往生し、すぐに脱出できないときは、「踏切非常ボタン」を、ちゅうちょすることなく押して下さい。警報機が鳴りだしてからでは、間に合わない場合もあります。とかく、列車との衝突事故は大惨事をもたらします。列車との衝突を避けるため、非常ボタンを押して列車が止まっても、国鉄では損害賠償などの請求は、いたしません。

検針月・検針日の変更

水道メーターの検針については、近年、地域ごとの検針戸数に格差が生じてきました。効率的に仕事を進めるため、件数格差を調整し、一部検針月を変更し、全体の検針日の再編成を行います。

なお、検針月・検針日の変更については検針日(次回)に各家庭にお知らせします。

「国鉄から」踏切内の立ち往生まず列車を止めて

五十八年度の新潟鉄道管理局管内の鉄道妨害事故の発生件数は四百二十九件、前年と比べ六十六件、十八%増加しました。子供の置き石は半減しましたが、自動車による踏切内の事故が増えています。

ドライバーの皆さんは、一時停止して、左右確認して何気なく渡っていると思います。ごう踏切にさしかかると、一踏切の中で、エンストした り、運転を誤って脱輪した経験をお持ちの方は少ないと思われます。

守します。なお、予約制です から、直接、または電話で申し込み下さい。

(東保健所相談)
相談日　六月二十日～毎月第三水曜日午後一時～
申し込み・問い合わせ　総務課指導普及係(☎66－五一七一、内線十六番)

(西保健所相談)
相談日　六月二十日～毎月第一、内線十六番)
申し込み・問い合わせ　総務課指導普及係(☎43－五三一一、内線五番)

59年度軽自動車税納期限は 5月31日

忘れずに納めましょう

幼児のむし歯予防にフッ素塗布を

受付時間　午前9時半～10時半
対象　1歳半～4歳未満児
持参品　母子健康手帳、タオル、料金500円
申し込み　電話で各会場へ(中地区保健センター会場は東保健所へ申し込むこと)

月日	会場	定員	その他
6/11、25	東保健所	各40人	2回目以降の方はフッ素塗布をお知らせ下さい。
6・4	鳥屋野地区保健センター		
6・27	石山地区保健センター		
6・18	中地区保健センター		
6/8、22	西保健所	各35人	
6・7	坂井輪地区保健センター		

妊婦相談

時間　午後1時～2時
持参品　妊娠届出書、印鑑

月日	会場	内容
6/11、25	東保健所	母子健康手帳の交付と保健指導(お願い)東保健所会場は込み合いますので、地区保健センターご希望の人はなるべくセンターご利用下さい。
6・19	北地区保健センター	
6・27	石山地区保健センター	
6・4	鳥屋野地区保健センター	
6・18	中地区保健センター	
6/20、27	西保健所	
6・13	坂井輪地区保健センター	
6・27	西地区保健センター	

3歳児検診

受付時間　午後1時～2時(西地区、坂井輪地区、中地区は午後1時半～2時)
対象　昭和55年12月生まれ(北地区は昭和56年1月生まれも含む)
持参品　母子健康手帳、尿(容器は東・西保健所、各地区保健センター、各地区事務所・連絡所、市民課9番窓口に用意してありますので、あらかじめ取りにおいで下さい)
※手話奉仕員の依頼は前日まで

〈西保健所会場〉

月日	対象校区
6・8	浜浦、白山、鏡淵、大畑、青山
6・22	有明台、関屋、礎、新潟、東青山

〈西地区保健センター会場〉

6・19	笠木、小瀬、赤塚、西内野、木山、内野

〈坂井輪地区保健センター会場〉

6・7	五十嵐、真砂、坂井輪、新通、坂井東、小針

〈東保健所会場〉

6・12	万代、南万代、長嶺、沼垂、曽野木、東曽野木、大形
6・26	笹口、牡丹山、木戸、竹尾、酒屋、割野

〈北地区保健センター会場〉

6・6	松浜、太夫浜、潟川、太郎代、南浜

〈石山地区保健センター会場〉

6・1	中野山、南中野山、山潟、東中野山、丸山、大渕、江南、桜が丘

〈鳥屋野地区保健センター会場〉

6・13	上所、上山、女池、鳥屋野

〈中地区保健センター会場〉

6・20	山の下、桃山、東山の下、下山

1歳半児検診

受付時間　午後1時～2時(西地区、坂井輪地区、入舟地区、中地区は午後1時半～2時)
対象　昭和57年11月生まれ(入舟地区は12月生まれも含む)
持参品　母子健康手帳
※手話奉仕員の依頼は前日まで

〈西保健所会場〉

月日	対象校区
6・12	有明台、浜浦、白山、鏡淵、大畑、関屋
6・28	青山、東青山、礎、新潟

〈西地区保健センター会場〉

6・26	内野、木山、笠木、小瀬、赤塚、西内野

〈坂井輪地区保健センター会場〉

6・11	坂井東、新通、小針、五十嵐、真砂、坂井輪

〈入舟地区保健センター会場〉

6・29	入舟、栄、豊照、寮

〈東保健所会場〉

6・14	万代、南万代、長嶺、沼垂、笹口、大形
6・28	竹尾、木戸、牡丹山、曽野木、東曽野木、酒屋、両川

〈中地区保健センター会場〉

6・21	山の下、桃山、東山の下、下山

〈石山地区保健センター会場〉

6・7	中野山、東中野山、南中野山、山潟、桜が丘、江南、丸山、大渕

〈鳥屋野地区保健センター会場〉

6・15	上所、女池、鳥屋野、上山

股関節検診

受付時間　午後1時～2時
対象　昭和59年2月生まれ
持参品　母子健康手帳、料金920円
※手話奉仕員の依頼は前日まで

〈西保健所会場〉

月日	対象校区
6・1	五十嵐、真砂、坂井輪、坂井東、新通、有明台、笠木、小瀬、内野、西内野、濃、栄、入舟、豊照
6・15	小針、青山、東青山、浜浦、関屋、新潟、礎、大畑、白山、鏡淵、木山、赤塚

〈東保健所会場〉

6・8	山の下、桃山、東山の下、下山、万代、南万代、長嶺、沼垂、曽野木、東曽野木、酒屋、割野、笹口、上所、女池、上山、鳥屋野
6・22	竹尾、木戸、牡丹山、中野山、東中野山、南中野山、山潟、江南、桜が丘、丸山、大渕、大形、松浜、潟川、南浜、太郎代、太夫浜

医師による健康相談

月日	会場	時間
6/7、21	西地区保健センター	午前10時～11時半
6/14、28	坂井輪地区保健センター	
5・28	北地区保健センター	午後1時半～3時

◎保健婦による健康相談

地区	月日	会場	時間
松浜、南浜、潟川	6・1	北地区保健センター	午前10時～正午 午後1時～3時
沼垂	〃	青年の家	午後1時半～3時